

第 1 回 徳島市教育振興基本計画(第 4 期)策定委員会 議事録(要約)

と き：令和 6 年 7 月 3 日(水)

午後 3 時 00 分～午後 4 時 50 分

ところ：徳島市役所 8 階 庁議室

開会	午後 3 時 00 分
事務局	開会あいさつ
教育長	あいさつ
各委員	自己紹介
事務局	徳島市職員出席者自己紹介 教育長退席 会長・副会長の選任
会長・副会長	あいさつ
会長	設置要綱第 6 条第 1 項の規定により議長に就任
会長	議題 1「徳島市教育振興基本計画（第 4 期）の策定について」
事務局	会議資料を説明
会長	議題 2「計画の骨子案について」
事務局	会議資料を説明
会長	第 1 回目会議であり、これまでの説明に対する質問や計画に対する意見、各委員の教育に対する考えについて全ての委員から御発言いただきたい。
会長	先立って確認したいことがあるので、委員の意見の前に聞かせてほしい。 【意見】 教育は学習の主体である子どもたちのためのものであると考えているので、子どもたちがこの計画を読むにあたって、発達段階に応じて理解できるような文言や表現であるとか、そういう点を全体的にご配慮いただけたらと思う。

	<p>【質問】</p> <p>この基本計画は全市民に公開され、現在、小学校・中学校・高等学校に所属している児童・生徒たちも目を通すものという位置づけか。</p>
事務局	<p>【回答】</p> <p>その通り。学校にも資料提供をしているので、まずは学校の教職員に目を通してもらい、ホームページ上でも公開しているので、全ての方がお目通しいただけることを期待して作成するものである。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>ICT の導入というのが、現在教育の現場で大きな一つのポイントではないかと思っている。そういった中で、子どもたちがきちんと日本語を喋り、言語によるコミュニケーションを行い、相手の気持ちを察する心、労る心、思いやりの心、そういうものが育まれていっているのかということが一番危惧してきた。</p> <p>そういったことから、現場にいた時は読書活動を推進したり、あえて子どもたちに文字を書かせる視写を毎週全学年にさせていたりした。</p> <p>地に足をつけた、本当の生きる力というのを、ICT を扱う力も含めて、私達は見失ってはいけないと思っている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>幼小中高、生涯かけての教育の基は、やはり小さい頃の就学前の教育だと感じている。徳島市においては、幼稚園がなくなり認定こども園化されていくということが方針として決まっているが、この教育振興計画には第3期も今回の骨子案にも幼稚園教育を充実させると書かれており、矛盾しているのではないかと思った。今後認定こども園化されてはいくが、幼稚園部分の教育というのはその後の教育に繋がっていくとても大切な部分であると思っている。</p> <p>現在幼稚園に通っている子どもたちは、ちょうどコロナ禍に生まれ、生まれたときから周りの人がマスクをしていて、人と接する機会がとても少なかった子たちであるが、コミュニケーションに問題を感じている。マスクをしなくて済むような生活になり、そういうことに重点を置いて関わっていかなければと感じている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>1人の校長が学校経営をすると、どうしても校長の得意なものや関心のあるものに集中しがちだが、計画の骨子案に記載された内容はすごくバランスが良いと感じ、改めて本校に必要なものが挙げられていると感じた。学校によって注力していることや課題は違うが、学力テストや体力テストなどの結果も含め、徳島市全体の現状・課題・対応策を</p>

	<p>考えたい。</p> <p>ダイバーシティ徳島とよく言うが、本校は外国の方や障害のある方など、いろいろな方たちと出会いながら子どもたちが人権感覚を身につけられるように実践をしている。今はいじめなどの問題も話題になっているが、本校も含め今後どうなっていくのか懸念がある。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>現在の一番の問題は、特別な支援が必要な子どもの数が非常に増えているということである。本校でも、人手が足りず、特別支援に関わる先生の人数が非常に少ない現状である。特別支援を担当する人は、受け持つ時間数の半分以上が特別支援のクラスでないといけませんが、学校によったら5教科の先生が特別支援学級を持つというのは非常に困難な状況になっている。教員の働き方改革、ウェルビーイングと言われてはいるが、支援学級に携わる先生方の負担が非常に増大している。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>学年・年齢が下がっていくに従って生徒のコミュニケーション力に問題を感じる。なかなか人間関係を築くことができない、いろいろな悩みがあっても自分の気持ちをうまく話すことができない、自分でもどういう悩みなのかわからない、それで学校に気持ちが向かず不登校気味になっている生徒がかなりいる。原因の一つとしてはコロナが考えられ、小中学校のときに友達と学校で喧嘩をしたり、部活動で先輩後輩の繋がりの中でいろいろ悩んだりして、それを何とか自分で解決していくような体験が非常に少なかった学年ではないかと思われる。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>幼稚園に給食がないことを不自由を感じている。また、近隣の藍住町や北島町の人口が増え、子どもたちもどんどんそちらに離れていっている状況で、園児数も減少しており、今後が不安である。</p> <p>計画の20ページの下の方に幼稚園教育の充実と載っているが、隣のページに学校給食の充実と記載されていることがすごく腹立たしく感じる。矛盾しているページが隣り合わせになっていると思う。もし、今後計画が進んでいく中で、少しでも変えられる余地があるのであれば、そこにもう少し力を入れてほしいと思う。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>子どもたちもこういった計画のことや、地域の方々や先生、市がどういうふうに取り組んでいるかは知るべきで、保護者もこういうふう先生や市が考えて、子どもたちを成長に導こうとしているのを知ってほしいという気持ちがある。どの保護者も、親戚や友達、SNS や報</p>

	<p>道などで他市町村や他校のことを知れる状況にあると思うので、ぜひともこの基本計画はさらに伝わりやすいようにしてほしい。</p> <p>また、GIGA スクールについても、子どもたちと先生はわかっている、保護者がなかなかついていけない。生活や仕事もあると思うが、みんなで一致団結して、保護者も頑張っついていかなければと考えている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>先日、市立高校での会議に出席したとき、先生方がいろいろと生徒たちのために考えてしてくれているというのをすごく感じた。私たちが子どもの頃とはすごく時代が違って、IT やいじめのことなど、本当に違うと感じる。高校生の保護者になると、幼稚園・小学校・中学校ほど子どもとの関わり、一緒にいることは少なくなってくるが、それでも親として接する中で、自分たちのときとは違うと感じ、私たち親の方も考えをアップデートしないといけないと思う。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>地域で子どもたちを守るという話があるが、PTA や子ども会といったものは地域の繋がりが薄れていくと2、3年もしたらなくなるとも言われており、ずいぶんと時代が変わってきたと思う。</p> <p>先日、婦人会で海部の方にある「うみのこてらす」というところに見学に行き、不登校の子、生活に困窮している子など、いろいろな子どもたちが集まっている状況を見せてもらった。地域の環境、人、そして若さでいろいろな子どもたちを育てていっていることに感心した。コミュニティの大切さを実感し、若い人の力が活性化されることで不登校の子どもたちも、いじめもなくなるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>人権教育については、子どもたちの人権に関する知的理解、知識として社会の中にどんな人権問題が存在するとか、どういうことが人権の大きな課題であるといった理解はすごく進んだが、一つ一つの人権問題への深い学びについては、課題が残っていると感じる。その一つの原因としては、道徳の教科化により、人権学習の授業時間の確保が難しい状況になっているのではないかと考えている。</p> <p>また、インターネット上の人権侵害という問題が多発しており、学校の学びでも避けては通れないと思う。健全育成にも関わってくる問題だが、情報モラルといったネット上の人権侵害について学びを押しえていくべきと感じている。厳しい時数の中、先生方も頑張ってくれているが、何か支援できるような体制を委員会として考えていくことも必</p>

	<p>要ではないか。</p> <p>社会教育については、市民の学びの機会と場をどれだけ保障しているかというのが大きな課題である。啓発の場はあるが、参加者が固定化され、さらに、年齢層が高い方が中心になっていて若い世代の参加者がなかなか増えない、という現状がある。いかに市民を巻き込んでいくか、学びの機会を保障していくか、幅広い世代の方に参加してもらえる条件整備や、魅力のある内容の啓発を考えていかなければならないと感じている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>スクールカウンセラーについて、中学校に配置されているスクールカウンセラーが小学校にも行っているが、中学校だけで手一杯の状況である。小学校だけのスクールカウンセラーが3校ぐらいに配置されているが、足りていない。小学校のスクールカウンセラーも幼稚園のキッズカウンセラーも必要とされていると思う。10年前はほとんどいなかったが、現在小学校で不登校の子が急増しており、小学校1年生から学校に来られない子が結構いる。子どもが小さければ小さいほど、目に見えて効果があるし、早い段階から、保護者・先生と関わっていくことが大事だと思う。これは市でないとできないことだと思うので、ぜひ幼稚園への配置を検討してほしい。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>食育に力を入れている私立の認定こども園に通っていた孫の様子から、子どもたちへの食育の重要性をとて感じた。市の幼稚園にも食事があればいいなと思った。</p> <p>園長先生から、小学校に入ると言葉が悪くなると聞いていたが、2年生、3年生になるとその言葉を実感した。今の方たちは、言葉の数や表現の仕方が少なく、貧弱な印象がある。それは、スマホやネット、テレビなどの影響が少なからずあると感じる。</p> <p>この会に参加し、改めて生徒数の減少、少子高齢化が進んでいることを感じているが、子どもが少なくなってきたときに教育現場はその分充実するのかというと、そうではなく少しずつ縮小していくような気がしており、とても心配になっている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>大学の4年間に教育実習や子ども食堂の活動、ボランティア活動で学校現場に関わってきた。その中で、体験学習や、友達と協力することの楽しさなどを伝えられる場の大切さを感じた。コロナで体験学習などが一時期減っていたからこそ、今の子どもたちにはそういった機会</p>

	<p>をもっと設け、様々な体験をさせてあげたい。学校内だけでなく、地域の方やいろいろな年齢層・職業の人々と関わることで、考え方も広げられると思う。</p> <p>また、コロナ禍のあたりから ICT が多く取り入れられているが、実際にタブレット端末を使っている様子を見て、学びやすさや家庭学習の効率化を感じる。今後新たな活用方法やより効果的な使用方法を検討していけば、より良くなると思った。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>現在の課題やこれからの教育を取り巻く環境の変化の中では、不確実性や DX・AI の進歩、そして少子化などが書かれているが、これから求められるものとして学生との話で出てきたのがコミュニケーション力、読解力である。AI と協働していくためには、そういう部分が必要だと感じるので、計画の生きる力の部分に加えるといいのではないか。</p> <p>少子化という課題については、教育環境の変化に対応し、教育への期待や要望に応えるということと、再編という 2 点が今後の取組として骨子案に記載されている。再編は進んでいかざるを得ないかもしれないが、やはり教育環境の変化、少子化による変化に応じて、教育ニーズに対応できるような工夫や努力、つまり、学校の魅力化や特色化について計画の中に盛り込む必要があると感じた。</p> <p>【質問】</p> <p>① 現行の教育振興基本計画の検証、振り返りという部分はどうか。第 3 期から理念や目標を継承されているということは、ある一定の成果を得たということによいか。その辺の検証の部分が明らかになるというのではないか。</p> <p>② 点検評価の指標の設定をどのようにするのがわかりにくかった。県の教育振興計画は指標を含めて記載があるが、指標の設定の方法を教えてほしい。</p> <p>③ この計画は徳島市の総合計画との整合性がとられていると思うが、教育大綱との関わりはどうか。</p>

事務局	<p>【回答】</p> <p>①第3期の検証については、骨子案の13ページ以降に様々な施策・取組について、「成果」「課題」「今後の取組」というような形で記載しており、成果部分に教育委員会事務局の担当課が評価した内容を記載している。検証という形でまとまっているわけではないので、記載の方法については検討が必要であると考えている。</p> <p>②県の教育振興計画には、指標の記載があり、点検評価がしやすいような作りになっている。</p> <p>本市の場合は毎年同じような指標を設定しているところがあるので、これを機に第4期計画と関連を持たせた指標に設定し直し、次回の点検評価から生かしていけたらと考えている。その指標を具体的に計画に盛り込むかは検討中である。</p> <p>③教育振興基本計画と大綱は、相関関係を持って作成・策定されるべきものである。次期教育大綱は今回の教育振興基本計画の内容も踏まえた上で、市長が総合教育会議の中で定めていく予定となっている。</p>
会長	<p>委員の皆様の考えやご意見を大きくまとめると、ICTに関する教育とそのメリット・デメリット、今の子どもたちにコミュニケーションや人間関係の能力が必要であること、幼稚園教育の充実、特別支援教育の充実と人手不足の問題といったことがあった。</p> <p>その他に、幼稚園の給食の問題、この計画が保護者にも伝わるように、保護者を取り残さないというようなことと、地域の人たちとの繋がり・若い人の力を生かしていくこと、人権学習の場、学びの機会の充実。それから、早期の心のケア、言葉の問題など、様々なご指摘や貴重な視点でのご意見があった。次回に向けて、さらにお気づき点やご意見を伺いたいと思っている</p>
会長	議題 3「その他」
事務局	今後のスケジュールについて説明
閉会	午後 4 時 50 分